

かていがくしゅうのてびき

小学校用（低学年）



かていがくしゅうは、なぜするのでしょうか？

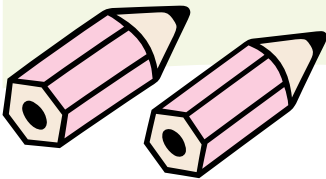
- ☆^{がくしゅう}学習のしゅうかんを ^み身につけるため
- ☆こつこつとがんばる心をそだてるため
- ☆学習したことをしっかり身につけるため

湯浅町教育委員会

かていがくしゅうのてびき(1・2ねんせい^{よう}用)

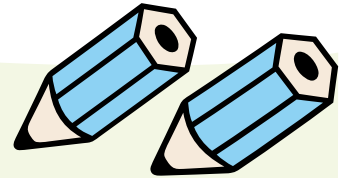
(1) かていがくしゅうをするときには

- ① 20ふんいじょうがんばってがくしゅうしましょう。
- ② はじめに、がっこうのしゅくだいをやりましょう。
- ③ じかんがあまったり、もっとがんばりたいときは、したの(2)のなかからえらんでやりましょう。
- ④ テレビはけて、がくしゅうしましょう。
- ⑤ がくしゅうがおわったら、れんらくちょうをみて、あすのがっこうのじゅんびをしましょう。



(2) しゅくだいのほかに、 こんなこともがくしゅうしましょう。

- ① きょうかしよのぶんしょうを、はっきりしたこえでただしくすらすらとよめるようにれんしゅうしましょう。
- ② 「 」のよみかたにきをつけてよんでみましょう。
- ③ ひらがなやかたかなをただしくかくれんしゅうをしましょう。
- ④ かんじのかきじゅんやおくりがなにきをつけてかくれんしゅうをしましょう。
- ⑤ テストでまちがえたかんじやことばについて、ノートにただしくなおしてかいてみましょう。
- ⑥ きょうかしよのぶんしょうで、こころにのこったところやすきなところをノートにかきうつしてみましょう。
- ⑦ につきをかいてみましょう。(できごとをよくおもいだしてかきましょう。) また、かならずかんじたことやおもったこともかきましょう。
- ⑧ ほんをたくさんよみましょう。よみおわったら、ほんのだいめい、かいたひと、おもったことをみじかくかいておくといいですね。
- ⑨ さんすうのきょうかしよのもんだいをもういちどやってみましょう。
- ⑩ おうちの人と、とけいのよみかたのれんしゅうをしましょう。



家庭学習の手引き（保護者用）

家庭学習は、学校で学習したことをしっかりと身に付けるために、また、自ら学ぶ習慣を身に付けるためにとっても大切なものです。

小学校のうちに机に向かう習慣が後々の家庭学習に大きな影響を与えます。今のうちにきちんと身に付けさせましょう。

1 家庭学習の習慣化に向けて

- ① 担任が出す「宿題」を最初にさせてください。
- ② 時間が余ったら、「家庭学習の手引き」を参考にさせてください。
(上の学年に進むにつれて、自分で考えてできるようにするといいでしょ。)
- ③ どうしても勉強に飽きてしまうときは、読書やお絵かきなどでもかまいませんので、必ず机に向かわせてください。「机に向かう」という習慣が大事です。
- ④ 勉強が終わったら、次の日の準備をさせてください。

2 時間のめやす

- ・低学年 …… 15分から20分以上
- ・中学年 …… 30分から40分以上
- ・高学年 …… 60分以上

他にも、学習時間のめやすとして
 $((10\sim 15分) \times 学年)$ を示している例があります。
お子さんの状況に応じて、時間を決めましょう。

目標の時間を決めることが大切です。

3 家庭学習における保護者の役割

① 学習時間の確保

塾、習いごと、スポーツなど、子どもたちもいろいろと忙しいと思いますが、短い時間でも、「必ず机に向かう」習慣を身に付けさせましょう。

「何時から何時まで勉強する」ということを、家庭でよく話し合っ、無理のないように時間設定をしてください。

② 学ぶための環境づくり

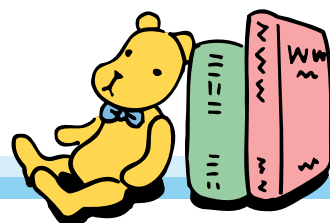
例えば、テレビをつけながら勉強をしても、効果は上がりません。お子さんが落ち着いた学習環境で学習できるように、各家庭で工夫したり話し合ったりしてください。「がまんすることは、がまんする。」これが一番大切です。

③ 見届け・励まし

子どもが学習したことにできるだけ目を通し、声をかける。褒めたり励ましたりすることで、お子さんはどんどんやる気を出します。お子さんの様子を把握しながら、できるだけいっしょに取り組んでくださるようお願いいたします。

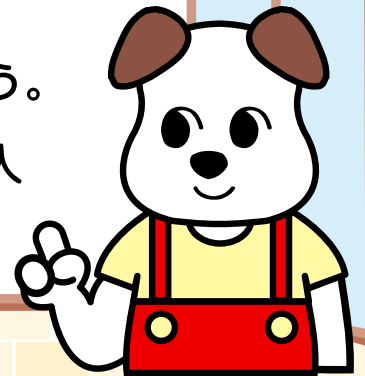
④ 学校との連携

お子さんの学習の様子で気になることがあれば、担任にお知らせください。



か てい がく しゅう
家庭学習をするときには…

- ・ 学習にひつようなものをじゅんびしてから
はじめましょう。
- ・ ^{ただ}正しいえんぴつのもちかた、正しいしせいで
学習しましょう。
- ・ テレビやゲームをけして、しゅうちゅうして
学習しましょう。
- ・ 学習するじかんをきめておきましょう。
- ・ おわったら、ノートなどをおうちの人
に見てもらいましょう。



おうちの人と家庭学習のやくそくごとを
きめましょう

1

2

3
